平成30年2月5日

輪之内中学校保護者　様

輪之内町立輪之内中学校
校 長　香田 静夫

学校評価アンケート結果について（お知らせ）

まだまだ寒い日が続きますが、保護者の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨年の12月に保護者の皆様による学校評価アンケートを実施しましたところ、ほぼ全員の方に御回答をいただきました。お忙しい中、本当にありがとうございました。

つきましては、アンケート結果に対する考察や対応をまとめましたので、集計結果とともに御報告させていただきます。

4はあてはまる　3はややあてはまる　2はあまりあてはまらない　1はあてはまらない

	評価	年度	4	3	2	1	?	学校の考察・対応
学校の点検	① 学校は「学校の教育目標」や「方針」を分かりやすく伝えている。	28年度	25%	68%	5%	0%	2%	学校の経営方針、教育目標、指導計画、教育活動全般に関する情報をPTA総会、学年懇談会、各行事、「学校だより」や「学年通信」など、様々な機会や方法を通じて発信している。今後も保護者や地域の方々に今まで以上に提供していく。
			93%		5%			
		29年度	37%	59%	4%	0%		
			96%		4%			
	② 学校は子どもの学習や生活の様子を通信や懇談会で分かりやすく伝えている。	28年度	32%	60%	6%	1%		学校ホームページや学校便り・学年・学級通信など、地域や保護者に向けてより多くの情報を発信している。特に、学校ホームページへのアクセス数も増え、関心をもって見ていただいている。
			92%		6%			
		29年度	35%	60%	4%	0%		
			95%		4%			
	③ 学校は危機管理意識をもち、子どもが安全に学べる環境になっている。	28年度	31%	64%	3%	0%	2%	ハザードマップを配布する際、生徒に危機管理や交通安全の徹底をした。家庭・地域・関係諸機関と連携し、危機管理体制の強化を図った。また、毎月の校舎内外の巡視、命を守る訓練、シャエイクアウト訓練、Jアラート対応訓練等の充実など、危機管理体制づくりを積極的に行っている。
			95%		3%			
		29年度	37%	59%	4%	0%		
			96%		4%			
	④ 学校の諸活動は子どもが中心となり楽しく充実したものになっている。	28年度	30%	60%	8%	0%	2%	体育祭、輪中音楽祭等の活動を通して、生徒の主体性を大切にし、自治力を高めるため、学級、学年、全校で日常生活の質的向上を図る取組を大切にしている。生徒が引き続き、つけたい力を明確にして、生徒の意欲喚起や主体性を大切にした取組を推進する。
			90%		8%			
		29年度	39%	56%	4%	1%		
			95%		5%			
	⑤ 学校は「誇りと自信にあふれる学校」に向けて努力している。	28年度	22%	64%	9%	1%	4%	合唱交流会やじまん交流会など発表の場を充実させ、互いに見合い、よりよい活動へと高めていく。そうした活動や姿に自信と誇りをもち、伝統と言える活動にするため、日々努力している。日々の努力や成長した姿を具体的な事実をもとに教師が認め励まし、価値付けていく。
			86%		10%			
		29年度	32%	63%	5%	0%		
			95%		5%			
	⑥ 教師は子どものよさを伸ばし、わかりやすい授業をしている。	28年度	19%	64%	13%	1%	3%	生徒の実態を把握し、生徒が学びの実感が得られる授業となるように授業研究会や教科部会などで授業改善に努めてきた。特に、今年度は14回の授業研究会を行い、指導方法の工夫改善取り組んできた。さらに、数学科では少人数指導により、個々へのきめ細かな指導に心がけている。
			83%		14%			
		29年度	24%	67%	9%	0%		
			91%		9%			
	⑦ 教師は子どもの気持ちや悩みを聞き、理解しようとしている。	28年度	27%	58%	12%	1%	2%	安心して笑顔で学校生活が送れるよう日々の生徒理解に努めている。今後も、毎日記入している「ひとりだち」の内容や月1回の心のアンケートで不安や悩みを把握し、共感的な立場で教育相談を行い、生徒同士、生徒と教師と良好な関係が保てるよう、SCやほほえみ相談員の協力を得ながら、全職員で支援していく。
			85%		13%			
		29年度	33%	61%	6%	0%		
			94%		6%			
	⑧ 子どもは学校へ行くのが楽しいと言っている。	28年度	41%	49%	6%	3%	1%	生徒自身が毎日学校へ行くのが楽しいと心から言えるように、互いに思いやりの心をもち、人が嫌がる言動をしないことや、見かけたら、見て見ぬふりをせず、勇気をもって行動できることの大切さに気づかせ、実践する力を育てきた。
			90%		9%			
		29年度	46%	45%	7%	2%		
			91%		9%			
	⑨ 子どもは仲間とのつながりやふれあいを大切にして生活している。	28年度	47%	45%	6%	1%	1%	環境学習、職場体験学習、福祉学習など、体験的な活動を通して、互いを理解し学び合える場を充実させる。教科の指導、学校行事や総合的な学習の時間を中心に、学んだことや高まった成果を交流し、互いのよさを確かめ合う場を充実させようと取り組んできた。
			92%		7%			
		29年度	46%	51%	3%	0%		
			97%		3%			
	⑩ 子どもは「じまんづくり」を通して仲間と共に向上しようと努めている。	28年度	27%	58%	11%	2%	3%	仲間との関わり合いを通して高まっていることを実感し、一つ一つの行事における「自信や誇り」を確かめ合うことができている。その過程を具体的な事実をもとに認め、最終的に「伝統を引継ぐ会」で最高の姿を実現させていく。このような取組により、生徒の自己肯定感の向上を図りたい。
			85%		12%			
		29年度	30%	59%	11%	0%		
			89%		11%			

町の方針の点検	⑪ 保・小・中の一貫性のある指導を充実させ，一人一人が学ぶ喜びを感じ、確かな学力が身につく教育を推進している。	28年度	18% 67% 85%	12% 1% 13%	2%	今年度も各教科指導において教師間の授業研究会を活発に行い、生徒一人一人に分かる授業づくりを推進してきた。引き続き、学習相談日を設けて、自ら質問できる場を設定し、学習の理解を深めることができるようにする。特に、家庭学習の指導については、個に応じた助言を定期的に行い、見届けていく。
		29年度	24% 67% 91%	8% 1% 9%		
	⑫ 一人一人のよさや可能性を伸ばすためのきめ細やかな教育活動やいじめに対する指導・いじめ防止の取組を推進している。	28年度	18% 66% 84%	12% 1% 13%	3%	「いじめはどの学校でもどの子にも起こり得る」という認識を常にもち、いじめを許さない全職員による指導体制の確立に努めている。今後も、いじめの未然防止に向けた取組を大切にし、今後も「ひとりだち」や「心のアンケート」を活用して、毎日が安心でき、楽しいと思える学級・学校づくりとともに、生命や人権を大切にする指導を行っていく。
		29年度	25% 67% 92%	8% 0% 8%		
	⑬ 地域との連携を深め、特色ある活動を展開し、開かれた学校づくりを推進している。	28年度	33% 60% 93%	5% 1% 6%	1%	地域の方に、学校行事の案内や学校の様子等を学校便りやPTA会報を通して伝えている。体育祭、輪中音楽祭、伝統を引継ぐ会など、生徒会の自治力を大切にした活動をできる限り広めていけるよう地域の方々や関係機関に発信していく。
		29年度	37% 61% 98%	2% 0% 2%		
	⑭ 「ふるさと輪之内」を愛し、誇りに思う教育を推進している。	28年度	35% 57% 92%	6% 1% 7%	1%	多くの生徒が地域の清掃活動やイベント・ボランティアに対して、意欲的に参加している。今後も呼びかけはもちろん、各教科学習や総合的な学習においても地域人材や地域の題材や素材を活用し、ふるさと輪之内のよさを広めるとともに、地域の方々への感謝の気持ちを促していく。
		29年度	36% 61% 97%	3% 0% 3%		
	⑮ 社会の情報化・グローバル化に対応できる情報教育を推進している。	28年度	24% 64% 88%	10% 0% 10%	2%	これまでに、各教室に液晶プロジェクターが設置され、情報教育環境が整えられた。今後も情報モラル教育の充実を図り、各家庭へもPTA総会や入学説明会、学校便りなどで啓発していく。
		29年度	30% 65% 95%	4% 1% 5%		
	⑯ 防災に対する知識と行動力を身につけ、予知したり、危険を回避できたりする教育を推進している。	28年度	25% 68% 93%	6% 0% 6%	1%	シェイクアウト訓練やJアラート対応訓練を位置付け、防災意識を高めた。命を守る訓練では、防災に対する知識の事前学習はもちろん、休み時間時の訓練を予告なしで行うなど、自己判断し、危険を回避しながら行動できる力を育てていきたい。
		29年度	29% 66% 95%	5% 0% 5%		
わが家の点検	⑰ 子どもはボランティアや地域参加を進んでするようになっている。	28年度	44% 43% 87%	10% 3% 13%	0%	生徒たちのボランティアへの参加率はとても高く、福祉委員会の取組にも積極的に参加できる。誰もが進んで心からのボランティア活動を行うことができるよう、ボランティアに取り組んだ仲間の声を広げるなどして、啓発活動をさらに充実させていく。
		29年度	35% 52% 87%	10% 3% 13%		
	⑱ (私は)学校から送られてくる文書などは丁寧に読んでいる。	28年度	22% 63% 85%	13% 1% 14%	1%	学校からの配布文書が確実に保護者に届くように生徒への働きかけを行っていく。また、ホームページにも掲載し、学校生活の様子や生徒の成長、活躍を中心に充実させる。
		29年度	20% 64% 84%	11% 5% 16%		
	⑲ (私は)授業参観や懇談会・PTA活動には出席するようにしている。	28年度	18% 49% 67%	29% 4% 33%	0%	夏休みに親子で取り組んだ「親子レシピ」や「親子情報モラル新聞」等のPTA活動や、体育祭、輪中音楽祭等の学校行事に積極的に参加していただいた。また、PTA役員には、様々な準備やまとめをしていただき、会報誌「開拓」や「PTAたより」でも詳しく情報発信していただいた。
		29年度	19% 47% 66%	29% 5% 34%		
	⑳ (私は)「輪之内町情報モラル宣言」を意識して子どもに話をしている。	28年度	14% 59% 73%	25% 2% 27%	0%	今年度策定された「輪之内町情報モラル宣言」については、その内容と重要性を再度啓発し、親子の会話や実践力向上につなげていきたい。さらに、本校では上記の宣言の徹底を図るための、冬休み前に臨時で「情報モラル委員会」を組織し、生徒自身の自治力が向上するように努めた。
		29年度	16% 55% 71%	25% 4% 29%		
	㉑ (私は)学校(教職員・生徒)に協力・支援するように努めている。	28年度	22% 66% 88%	9% 1% 10%	2%	今後、保護者の願いや思いを大切にし、地域とともにある学校を目指す。家庭や地域と協働して、生徒を育てていくという視点に立った学校経営を今後も心がけていく。
		29年度	23% 70% 93%	6% 1% 7%		

貴重なご意見をいただきありがとうございました。これらを参考に今後とも生徒の成長を心から願い、よりよい姿を認め励まし、誇れる自分づくり、仲間づくりを大切に支援していきたいと思います。なお、アンケートの内容については、直接お電話にて対応させていただいたものもございますのでご了承願います。